



私たちにしかできない合唱

長年続けてきた町民体育大会や合唱コンクールがコロナの影響で中止や縮小となり、はや2年が過ぎました。今後の状況を悩んでみたところで何も変わりません。生徒たちは、すでに今年の音楽祭(10/22)に向けて練習を始めました。初の試みである「縦割りチーム合唱」を生徒の力で成功させようと頑張っています。合唱を通して「和光中生徒の『仲間力』」を見せつけてほしいものです。期待しています。

【6月17日：昼の放送】 生徒会役員が全校生徒へ投げかけた言葉

今から生徒会より今年の「音楽祭」についてお知らせします。

10月22日に開催される今年の音楽祭には、これまでにはなかった「二つのチャレンジ」があります。そして、その二つの挑戦は、全校生徒の皆さんの協力がなければ決して成功させることはできません。

一つ目の挑戦は、「学年の枠をこえた『縦割りの合唱チーム』で歌う」ということです。『1年・2年・3年が混ざりあった合唱チーム』を三つ作って競い合います。以前、校長先生がおっしゃっていたように、ほとんどの中学校では、先輩・後輩の壁が厚く、それが原因で起こる問題もあります。でも、私たち和光中学校には、学年間の壁がありません。もちろん気の合う人、合わない人はいると思いますが、そんなワガママを言って行事をつぶしてしまうような人はいないと思うのです。そこで、和光中学校でしかできない「縦割りチームの合唱」に挑戦することにしました。それぞれのチームメンバーの発表は、来週の月曜日、全校集会で行います。楽しみにしてください。

二つ目の挑戦は、「本気で勝負をする」ということです。これまでの合唱では、「どうせ3年生が勝つんやろ、やる気出んわ」という声をよく耳にしました。そこで、今年の音楽祭には、「音楽の専門家である審査員2名」を招いて、「ガチの審査」をしていただき、全校生徒が優勝を目指して本気で取り組む合唱にしたいと思います。

【6月20日：全校朝礼】「誰と一緒にんだろう」と、配られたチームメンバー表に釘付けでした。



【7月5日：初練習】 緊張しながらも、チームリーダーたちは力を合わせて初仕事を立派にやり遂げました。

